

激しい行動障がい
根本的解決をめざして
—本人は何を訴えているのでしょうか—



登壇者紹介

稲垣亮祐 (いながき りょうすけ)

精神科医師。さわらび診療所(吹田市)院長。光愛病院(高槻市)勤務、障害者施設の嘱託医時代に知的障害や自閉症の人たちと関わってきた。「発達障害」に悩む当事者の方、ご家族に対して“適度”と言える医療の提供を目指す。

松端克文 (まつのはな かつふみ)

武庫川女子大学文学部心理・社会福祉学科教授。専門は障がい福祉分野を含めた地域福祉論。著書『地域の見方を変えると福祉実践が変わる—コミュニティ変革の処方箋—』ミネルヴァ書房、2018。『障害者の個別支援計画の考え方・書き方』日総研、2004(増補改訂版近日発売予定)。

松村昌子 (まつむら まさこ)

水仙福祉会の総合施設長。1962年風の子保育園園長に就任、障がい児保育に取り組む。1978年淡路こども園園長を経て、1981年風の子そだち園園長等を歴任。セツルメントの理念の下、幼児期・学齢期・成人期を通して、法人の障がい児者における本人主体の支援、家族支援を一貫してリードしてきた。

岩崎隆彦 (いわさき たかひこ)

水仙福祉会姫島こども園園長。大学院で発達心理学を学び、1978年淡路こども園開園時から知的障がい、自閉性障がい等のある幼児・学齢児の療育と家族支援に携わる。職員と共に、本人主体の支援のあり方、自閉性障がい、行動障がい、家族支援に関する実践的研究を重ねている。

加藤啓一郎 (かとう けいいちろう)

水仙福祉会ワークセンター豊新施設長、障がい者地域生活支援センター風の輪所長。大学院で発達心理学を学び、発達相談、自閉児・者への支援、重度知的障がい者の地域生活支援等に従事する。淡路こども園、風の子そだち園を経て現職。

プログラム

9 :30 開場

9 :45 あいさつ・趣旨説明

10:00 激しい行動障がいのある人の支援の内実に向ける—水仙福祉会の障がい者施設での現場実践から—
(岩崎隆彦、松村昌子、他 水仙福祉会職員)

12:30 昼休憩

13:30 発達・障がい心理の立場から
加藤啓一郎

14:00 医療の立場から
—本日の事例発表から精神科医として学ぶべきこと—
稲垣亮祐

15:00 休憩

15:15 個別支援の観点から
松端克文

16:30 終了

※ 17:00—19:00 情報交換会を企画しております(別途申込)

アクセス

- ・近鉄【大阪上本町駅】 徒歩約3分
- ・地下鉄谷町線【谷町九丁目駅】 徒歩約7分
- ・地下鉄千日前線【谷町九丁目駅】 徒歩約5分

- * 車でお越しの場合は、阪神高速、道頓堀出口より5分
- * たかつガーデンの正面に提携の有料駐車場があります

大阪府教育会館 たかつガーデン

住所：〒543-0021大阪市天王寺区東高津町7-11

TEL：06-6768-3911

